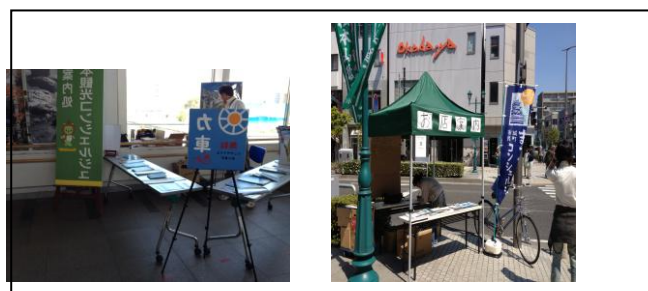


平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	市民観光コンシェルジュがつなげる人と街 事業
事業主体 (連絡先)	まつもと城町市民コンシェルジュ (松本市中央3丁目6-4)
事業区分	特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	536,920円 (うち支援金: 402,000円)

事業内容



- ① 5月 4, 5, 6日(GW) 25, 26日(クラフトフェア) 【松本駅と本町での活動風景】
② 8月 10, 11, 12, 13, 14, 15, 16, 18日(お盆)
③ 10月 12, 13, 14日(そば祭り), 19, 20, 26, 27日
④ 11月 2, 3, 4日(3日は市民祭)

上記日程でJR松本駅と本町、中町、大名町(日程によって開催場所選択)にてご案内の展開
駅前での無料レンタサイクル(力車)の貸し出し
日本語版コンシェルジュマップ(ロコミマップ)の改訂
英語版コンシェルジュマップ(ロコミマップ)の制作
シンポジウム及び講座の開催

※1 自己評価 (事業実施率)

【 A 】

事業効果

【目標・ねらい】

各商店街様及び市の商工課(現観光商工課)様のご協力により、街中コンシェルジュがさせていただけたことは大変ありがたいことだった。これにより街中で地図を持ち困っておられるお客様へのご案内の強化を計ることができた。レンタサイクルについては、6年近くになる現在までの活動を通し、観光面からも環境面からも公的な取り組みをする時期がきているのではないかと認識する。

日本語地図は改訂によりご案内どころが増え、お客様のニーズに答えられるようになっていっていると思われる。英語版は地元目線ではなく、松本在住のネイティブの方の視点を取り入れ、飲食店情報も充実させたこだわりの地図とした。シンポジウムの開催は、高野登氏の基調講演から学ぶことは多く、聴衆の方もそう思われたようだった。また、パネルディスカッションのパネラーの方からも今後について考える事柄やヒントをたくさんいただき、準備等大変ではあったが、開催

【目標・ねらい】

- 街中コンシェルジュの開催(住んでいるからこそのご案内)
- レンタサイクルの貸し出し
- 日本語地図の改訂と英語版地図の制作
- シンポジウムの開催

※2 自己評価 (事業効果)

【 B 】

(別記様式第12号) (第3の8関係)

してよかったと思えるものになった。またシンポジウムの開催が、メンバーの増員にもつながったことは非常に喜ばしいことだった。

今後の取り組み

元気作り支援金を初めてとらせていただいた2年前に作成した3カ年計画は、マルシェの開催があがっている。縁があり松本大学の学生さんとコラボレーション商品を作らせてもらったが、そういうことからマルシェへの取り組みをしていけないだろうか考える。大きな課題だが最初は小さなことからあせらずやっていくことが必要かと思う。

今期は博物館との連携をすることができず終わってしまったので、今年度は是非ともご協力をお願いできればと思う。

交通機関との協力体制ができるともっとひろがりのあるご案内ができると思われる。シンポジウムによって繋がったご縁を大切に、広がっていきたい。

※1 自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価(事業効果)欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある